

清須市第2次総合計画 後期基本計画（案）に係るパブリック・コメントの実施結果

1 実施期間

令和元年9月27日（金）から10月29日（火）まで（33日間）

2 意見提出通数

提出通数		4通
提出方法	窓口	0通
	投函箱	4通
	郵送	0通
	ファクシミリ	0通
	電子メール	0通

3 意見総数

意見総数		8件
内容	(1) 計画策定の方法	1件
	(2) 達成度指標	1件
	(3) 計画の推進	1件
	(4) 子育て支援	1件
	(5) 青少年健全育成	1件
	(6) 高齢者福祉	2件
	(7) 公共交通	1件

4 意見の内容とそれに対する市の対応

(1) 計画策定の方法

番号	意見	意見に対する市の対応
1	<p>総合計画は清須市の近未来設計図です。市民全体が関心をもち、全員参加で策定すべきものであるため、行政としては「より市民に関心をもちさせる仕掛けづくり」が必要ではないでしょうか。</p> <p>例えば、今回の案では現計画と比較してどこが革新的か、そして「売り」はどこかを簡明に記載し、イラスト等も駆使して市民の関心と評価意見を求める構成とか工夫が必要です。</p> <p>また、意見箱の設置やホームページでの公開だけという消極的な姿勢でなく、担当部署が市民の近くに出て行く「街ゼミ」スタイルで、又は市役所で総合計画案の説明会を開催していく積極的な姿勢と仕掛けが必要ではないでしょうか。</p>	<p>清須市では、基本理念の一つに「連携」を掲げて、「つながりを大切にすまち」を目指しています。</p> <p>第2次総合計画 後期基本計画は、市民参画会議や市民満足度調査を実施し、市政に対する市民の関心を高めるとともに、市民意見の反映に努めながら策定を進めてきました。</p> <p>後期基本計画の内容をまとめた概要版を作成するなど、分かりやすい情報発信に努めてまいります。</p>

(2) 達成度指標

番号	意見	意見に対する市の対応
2	<p>各施策の指標について、市民満足度調査が評価基準とされている例がかなり見受けられますが、満足度のような感覚的数値でなく、「入場者数の20%アップ」のようにできる限り目標数字を示すべきだと考えます。</p> <p>さらに、前期基本計画から継続する施策で、指標の数値が下がっている例が見受けられますが、これはどのような理由でしょうか。</p>	<p>後期基本計画の37の施策には、施策単位で目標となる「目指す姿」を設定し、その上で「目指す姿」にどこまで近づけているかを測るための指標である「達成度指標」を設定して、着実にその進捗を図りたいと考えています。</p> <p>「達成度指標」は、原則として実現すべき成果に係る数値目標を設定していますが、その指標が妥当かどうかは、引き続き毎年度の行政評価の中で検証を行ってまいります。</p> <p>また、「達成度指標」が前期基本計画の目標値を達成できなかったものや、前期基本計画の基準値を下回っている施策がありますが、その検証を踏まえて後期基本計画の策定を進めてきたところであり、引き続き目標値の達成に向けて取組を進めてまいります。</p>

(3) 計画の推進

番号	意見	意見に対する市の対応
3	<p>後期基本計画が策定された折には、是非とも「分かりやすい、これから目指す清須市像とその施策」を、今までと同様なメディア（印刷物）や市のホームページで公開するだけでなく、「街ゼミ」キャラバンやトークセッションを開催し、その実施に向けて行政と市民が協働で取り組む仕掛けを展開してほしい。</p>	<p>後期基本計画の内容をまとめた概要版を作成するなど、分かりやすい情報発信に努めるとともに、積極的に行政出前講座を開催するなど、市民参加・市民協働の推進を図ってまいります。</p>

(4) 子育て支援

番号	意見	意見に対する市の対応
4	<p>保育園に駐車場がほしい。今無い所は、近隣のクリニックやお店など、送迎時刻に空いているスペースを借りたりすることも考えてほしい。</p>	<p>現在駐車場がない保育園については、施設の改修とあわせて駐車場を整備するなど、様々な方法により確保に努めてまいります。</p>

(5) 青少年健全育成

番号	意見	意見に対する市の対応
5	昔から変わらないラジオ体操が毎日放送されており、ラジオ体操をすることは児童の健全育成の面から必要なことだと思います。 しかし、ラジオ体操を知らない人が多く、是非幼児から教えるべきだと考えます。よろしく普及の方、お願いします。	日本放送協会（NHK）の番組で放送されているラジオ体操については、体力の向上や、健康の増進のために簡単にできる体操であることから、学校教育の中など様々な場面で活用してまいります。

(6) 高齢者福祉

番号	意見	意見に対する市の対応
6	地域包括支援センターを1か所から2か所に増やして、人口の高齢化に対応し、介護を必要とする者が手軽に相談・支援が受けられる様にしてほしい。	さらなる高齢化率の上昇が見込まれる中で、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域包括ケアシステムの構築を推進してまいります。 今後取組を進める中で、地域包括支援センターの複数設置についても検討を行ってまいります。
7	敬老の行事について、春日公民館1か所だけでなく、身近な場所で、手軽な行事に変えたらどうか。 また、対象者は、巡回バス（あしがるバス）を当日無料にしてほしい。	現時点では、敬老会の開催場所などの変更は考えておりませんが、高齢者の方の生きがいくりの推進に向けて、より効果的に事業が実施できるように努めてまいります。 また、敬老会当日は市内各地区から会場までの臨時バスを運行しているため、現時点では、敬老会参加者に係るコミュニティバス「あしがるバス」の無料化は考えておりません。

(7) 公共交通

番号	意見	意見に対する市の対応
8	巡回バス（あしがるバス）の料金について、75歳以上と小学生を無料にしてほしい。	コミュニティバス「あしがるバス」については、ワンコインという利用のしやすさ・分かりやすさや、受益と負担の公平性を図る観点から、乗車1回100円の料金をお願いしているところです。 現時点では、コミュニティバス「あしがるバス」の75歳以上と小学生の無料化は考えておりませんが、持続可能な運営にも配慮しながら、公共交通の充実を図ってまいります。